

☆☆めざす児童像：「元気な子 気づく子 学ぶ子」☆☆

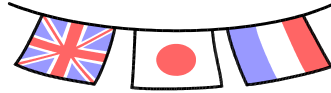
大村市立大村小学校
学校だより

感じて動く

文責：校長 高木 修
令和4年10月5日 No.11

☆☆子どもが「喜んで登校し 満足して下校」する学校づくり☆☆

◆ 運動会終了



10月2日（日）の運動会では、保護者の皆様、御家族の皆様には早朝からお越しいただき、ありがとうございました。快晴で、だんだんと気温も高くなり、暑い中での運動会となりましたが、予定通りに実施できたこと、無事に終わることができたことをとてもうれしく思いました。

開会式の校長挨拶で、『自分が出る演技・競技にどれだけ真剣に取り組んでいるか』、『自分のできる限りの力を、自分なりに発揮しようとしているかどうか』をしっかりと見届け、その一生懸命で輝いている姿にたくさん拍手をしたい」という話をしたのですが、どの学年の子どもたちも、力一杯走る姿や、一生懸命に踊る姿を見せてくれました。最後まで手を抜かずに全力で頑張る子どもたちの姿がうれしくて、私はずっと拍手をしていました。子どもたちに感謝です。

P T Aの役員の皆様をはじめとする保護者の皆様には、当日の係、そして片付けまで大変お世話になりました。皆様の御理解と御協力のおかげで、とてもいい運動会となりました。

皆様にも感謝です。



↑ 応援合戦



↑ 1年生 ポポポ玉入れ



一致団結! 全力で 優勝目指そう!



↑ 5年生 100m競走



↑ 6年生 ソーラン節 2022

◆ 児童代表の言葉



閉会式での児童代表の言葉を紹介します。代表を務めたのは、6年1組の「外山颯音」さんと、6年2組の「西 夏鈴」さんです。最高学年らしい、立派な言葉でした。

気持ちのよい快晴の中、運動会が終わりました。家族の皆さん、地域の方々、今日はぼくたち大小っ子的のために、心温まり、やる気の出るご声援をありがとうございました。皆さんのご声援のおかげで、「頑張ろう」「やってみよう」と思うことができました。これはぼくだけでなく、大小っ子全員が思ったことだと思います。ぼくは、皆さんのご声援があったからこそその運動会だったと思っています。

さて、今年もいろいろな種目のある運動会でした。その中でも、ぼくが最も心に残っている種目は三つあります。一つ目はソーラン節の表現です。ソーラン節は、毎日のように練習がありました。そのため、「きついな、嫌だな」と思うことも多くありました。しかし、最初の練習のときに田淵先生がおっしゃった、「去年の6年生を超えることが目標です」という言葉を胸に刻んで運動会当日まで頑張って練習してきました。そのため、かっこよく最後のポーズを決めることができたときには、とてもうれしくなりました。二つ目は全員リレーです。全員リレーでは、ぼくのクラスは1位ではありませんでした。しかし、ぼくは今までの中で一番みんなで協力できたと感じたリレーでした。このリレーを通して協力することの大切さを深く学びました。三つ目は応援です。今年から応援も得点に加わると聞いたときにもっと頑張ろうと思いました。ぼくが頑張ろうと思った理由はもう一つあります。それは、去年の6年生の姿です。ぼくは6年生の姿を見て、かっこいいなと思いました。だからぼくも、去年の6年生みたいになろうと決意しました。【外山さん】

バトンパスが勝敗を分ける全員リレーでは、一致団結すること、全力で取り組むことの大切さを強く感じることができました。リレーリーダーとして、みんなで一致団結できる方法を考え、全力で取り組むよう呼びかけました。すると、確実に全体のタイムが上がるようになり、みんなの団結力が一層強くなりました。6年生全員で動きをそろえるソーラン節では、毎日のようにある練習で筋肉痛になりながらも、みんなでがまんし、練習を続けました。ここでも一致団結し、全力で取り組みました。上手にできたときはうれしくて、もっと練習を頑張ろうと思うことができました。

最高学年としての運動会は大変でした。リレー全体をまとめる「リレーリーダー」、下級生に応援を教える「学年リーダー」、各競技の得点を計算する「記録係」など、大切な仕事を受け持つことにより、スローガンに向かって今までよりも全体のことを考えるという、自分の成長が見られたように思います。一方で、上級生と違い、指示をすぐに聞いてくれることがあまりなかった下級生に、応援を決められた時間で教えることが難しく、途中であきらめてしまうことが多かった自分に対し、課題が見えました。まだまだ続く2学期の行事に向け、この課題を心に留め、努力していきたいと思います。「100m走」「全員リレー」「ソーラン節」「応援合戦」どれをとっても、私にとっては一致団結し、全力で取り組んだ種目でした。小学校生活最後の運動会、とても素晴らしい思い出になりました。

保護者の皆さん、地域の方々、今日は、私たち大小っ子的のためにお集まりいただき、本当にありがとうございました。【西さん】

◆ 応援団解散式

10月4日(火)の朝の時間に、応援団の解散式を行いました。各色で集合して、5年生が進行を務めます。そして、「6年生のリーダーからの言葉」→「5年生のリーダーから6年生への感謝の言葉」→「先生方からの言葉」→「応援」の順で会が進められました。どの色組集団も、6年生を中心として、自分たちの力で作った応援です。立派にやり遂げた6年生はきっと今、達成感を感じていると思います。また、そばで頼りになる6年生の姿を見ながらサポートしてくれた5年生は、「次は自分たちだ。」という気持ちになっていると思います。

